

◆2023年1月の新刊

日本キリスト教団出版局

マルコ福音書を読もう

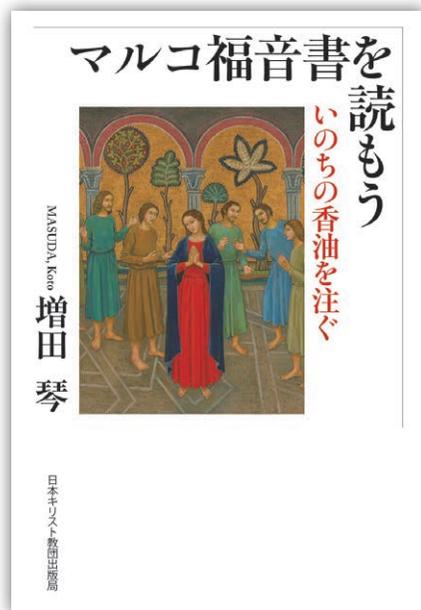
いのちの香油を注ぐ

増田 琴 著



東京都生まれ。東京神学大学大学院修了後、国立教会、札幌教会を経て、キリスト教主義フリースクールで働いた後、氏家教会牧師、附設幼稚園園長。巣鴨ときわ教会牧師を経て、2015年より経堂緑岡教会牧師。聖公会神学院（キリスト教倫理）、放送大学（死生学）、恵泉女学園中学（聖書科）で非常勤講師を務める。

2023年
1月25日
刊行予定



共同体から排除された人への福音を現代の課題と向き合いつつ語る34のメッセージ。異邦人の女、けがれた者とされた長血の女、香油を注ぐ女、イエスの墓で復活の証人となる女たちなど、多くの人物をイエスによるいやしと和解の本質を通して印象的に描く。「最もみじめな存在が、最も尊い存在である」という福音書の核心を生き生きと伝える。

四六判・並製・256頁・定価2,640円（本体2,400円+税）
ISBN978-4-8184-1123-4 C0016

目次

- | | | | |
|--------------|--------------|-----------------|-------------------|
| 1 福音のはじめ | 10 花が咲くほどの幸せ | 19 ともし火を目指して | 28 赦しの食卓 |
| 2 あなたは私の愛する子 | 11 向こう岸へ | 20 信仰のないわたしを | 29 最後の祈り |
| 3 時は満ちた | 12 踏み出す | 21 さびしさのレッスン | 30 ペトロの涙 |
| 4 和解の網 | 13 新しい関わりを創る | 22 ああ主のひとみ | 31 荊冠の主 |
| 5 ひとりと向き合って | 14 欠けに気づいたら | 23 ちいろば | 32 この人は本当に神の子だった |
| 6 触れる | 15 逆風満帆 | 24 すべての国の人の祈りの家 | 33 いのちの終わりはいのちの始め |
| 7 起き上がりなさい | 16 心のありか | 25 生きている者の神 | 34 派遣 |
| 8 安息日の真ん中に | 17 境界線の向こうに | 26 目覚めよ！ | |
| 9 悪評の中で | 18 ついていこう | 27 彼女を記念して | |

◆2023年1月の新刊

日本キリスト教団出版局

ライフサイクルと 信仰の成長

礼拝と教会教育を通して

J.H.ウェスターホフ / W.H.ウィリモン 著

1933年生まれ。聖公会司祭。デューク大学教授(キリスト教教育学)を務め、キリスト教教育学の分野で活躍。

1946年生まれ。合同メソジスト教会牧師。デューク大学教会牧師、デューク大学教授(実践神学)を務め、説教学、礼拝学などの分野で活躍。

あら い じん
荒井 仁 訳

1962年横浜生まれ。現在、日本基督教団
紅葉坂教会牧師。桜美林大学非常勤講師。

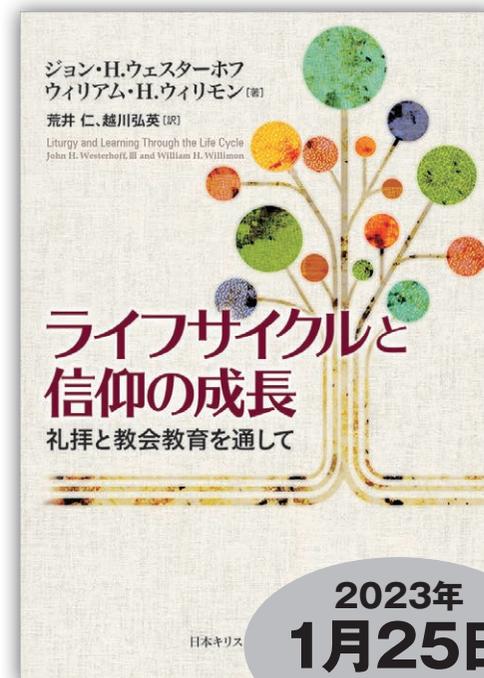
こしかわひろひで
越川弘英 訳

1958年東京生まれ。現在、同志社大学
キリスト教文化センター教員。

礼拝こそが、信仰者の生涯にわたる
成長を支えていく！

誕生、結婚、離婚、引越し、引退、葬儀など、人生に生起する折々の出来事。これを信仰の成長の機会にできるように、礼拝学とキリスト教教育学の大家が提案する礼拝ガイド。洗礼や聖餐、教会暦など礼拝の基本も丁寧に解説。教会生活の中心にある礼拝を活性化させるための必読書。

A5判・並製・208頁・定価3,080円(本体2,800円+税)
ISBN978-4-8184-1090-9 C0016



2023年
1月25日
刊行予定

コンパクト聖書注解

コリント人への第一の手紙Ⅲ

H. W. ホーランドル 著 池永倫明 訳

完全なる信仰・希望・愛

聖霊の賜物に優劣はあるのか？ 死者の復活はあるのか？ 愛とは何か？ コリント教会内の混乱に際しパウロが語ったのは、あらゆる賜物や知識を超えた真の「愛」の姿と、それに基づいて他者を「建て上げる」キリスト者のあり方だった。古代の諸文献にあたりつつ書かれた堅実な注解書。第Ⅲ巻には最終部の12-16章を収録。

コンパクト聖書注解 好評既刊

- ・H. W. ホーランドル『コリント人への第一の手紙Ⅰ、Ⅱ』（Ⅰは定価3,850円、Ⅱは定価3,080円）
 - ・M. デイクストラ『エゼキエル書Ⅰ、Ⅱ』（Ⅰ、Ⅱともに定価3,850円）
 - ・C. ファン・レーウェン『ホセア書』（定価2,970円）
 - ・L. ファン・ハルティンクスフェルト『ヨハネの黙示録』（定価2,530円）
- 【いずれも池永倫明訳】

《訳者紹介》

池永倫明（いけなが・ともあき）
…1937年生まれ。1968年、日本基督教会神学校卒業。2013年まで日本キリスト教会富良野伝道教会、沖縄伝道所、蒲田御園教会の牧師を歴任。現在、日本キリスト教会引退牧師。





なぜ子どもは神を信じるのか？

人間の宗教性の心理学的研究

J.L.バレット[著] 松島公望[監訳] 矢吹理恵／荒川歩[編訳]



神への信念は果たして「教え込み」によるのか？

幼い子どもはなぜ、親が無神論者でも熱心に神を信じるのか？

見えない天使や悪魔を信じるのが、

心理学や進化の観点で合理的と言えるのはなぜか？

宗教が人生に与える影響を示し、「信じること」の価値を問い直す、最新の研究。

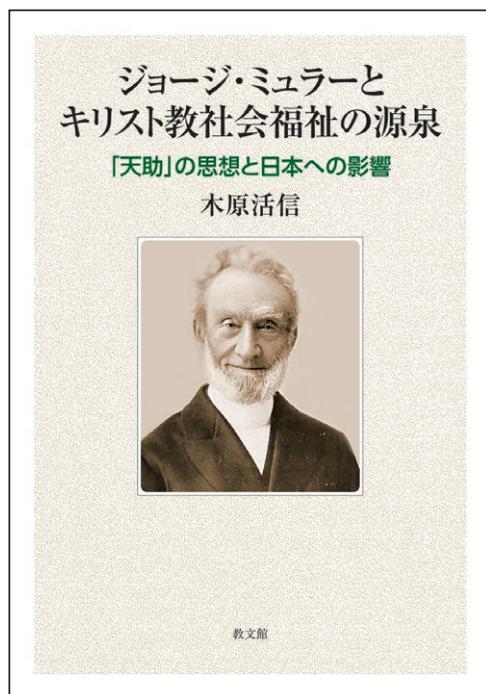
- 著者紹介** J.L.バレット 1971年生まれ。フラー神学大学院心理学教授、発達研究センター所長。オックスフォード大学「人類学と心の研究センター」元上級 研究員。「ブループリント1543」代表。
著書 Why Would Anyone Believe in God? (Altamira Press, 2004) ほか多数。
- 監訳者紹介** 松島公望 東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科博士課程修了、博士(教育学)。現在、東京大学大学院総合文化研究科助教。
著書 『宗教性の発達心理学』(ナカニシヤ出版、2011年) ほか。
- 編訳者紹介** 矢吹理恵 白百合女子大学大学院文学研究科発達心理学専攻修了、博士(心理学)。現在、東京都市大学メディア情報学部准教授。
著書 『国際結婚の家族心理学——日米夫婦の場合』(風間書房、2011年) ほか。
荒川歩 同志社大学大学院文学研究科心理学専攻修了、博士(心理学)。現在、武蔵野美術大学造形構想学部教授。
著書 『宗教を心理学する』(誠信書房、2016年、分担執筆) ほか。

A5判・並製・270頁・定価2,970円(本体2,700円+税) ISBN978-4-7642-7464-8 C0016

ジョージ・ミュラーとキリスト教社会福祉の源泉

「天助」の思想と日本への影響

木原 活信 著



1万人の孤児を救った「祈りの人」の
真の姿に迫る！

19世紀イギリスで伝道と孤児事業に献身し、キリスト教社会福祉の先駆者となったジョージ・ミュラー（George Müller, 1805-1898）。その生涯と功績を実証的に明らかにするとともに、思想の形成過程を分析し、山室軍平や石井十次ら日本の社会福祉史への影響を探る。従来の偉人伝から脱構築された新たなミュラー像を提起した画期的研究！

《著者紹介》木原活信（きはら・かつのぶ）… 1965年福岡県生まれ。同志社大学大学院文学研究科博士課程修了。博士（社会福祉学）。現在、同志社大学社会学部教授。日本社会福祉学会前会長、日本キリスト教社会福祉学会現会長。著書に『J. アダムズの社会福祉実践思想の研究』（川島書店、第5回福武直賞受賞）、『対人援助の福祉エートス』（ミネルヴァ書房）、『社会福祉と人権』（同）、『「弱さ」の向こうにあるもの——イエスの姿と福祉のこころ』（いのちのこことば社）、『宗教と対話——多文化共生社会の中で』（共著、教文館）、『良心学入門』（共著、岩波書店）ほか。

A5判・上製・300頁・定価5,060円（本体4,600円+税）・ISBN 978-4-7642-7466-2 C3016

聖書の動物 よもやま話

堀内 昭 著

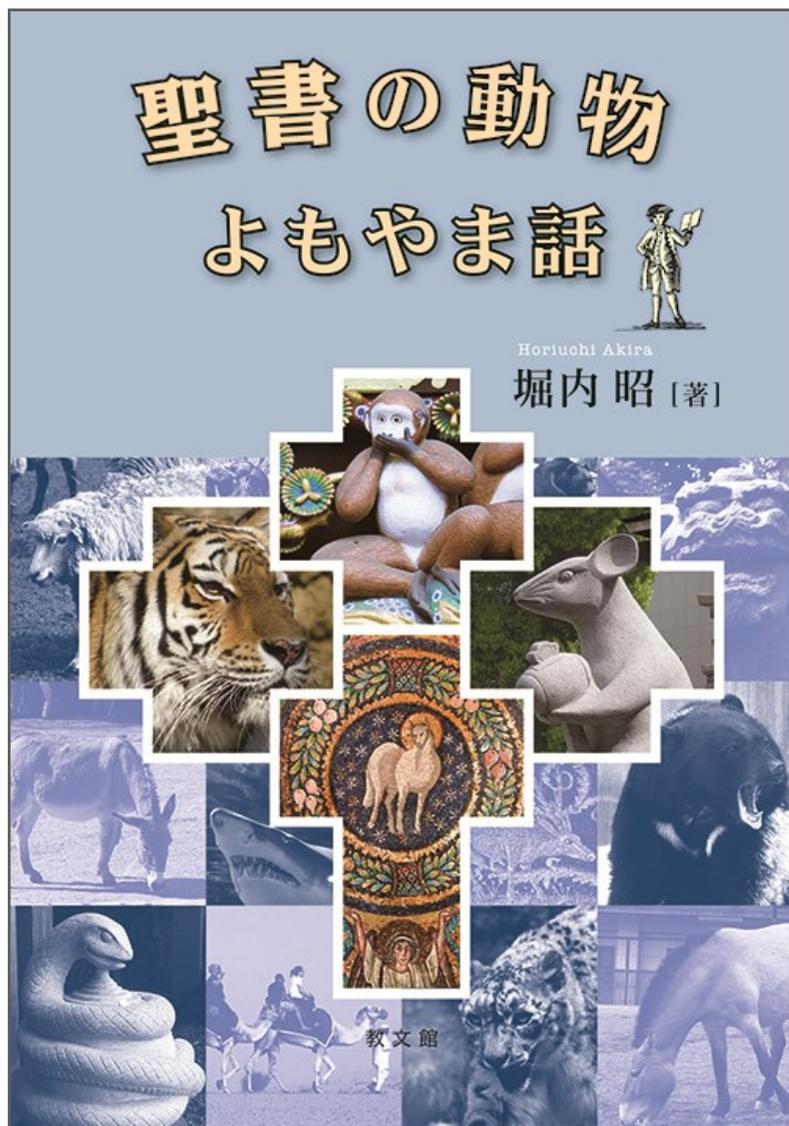
A5判・並製・270頁+口絵6頁・定価2,200円(本体2,000円+税)
ISBN 978-4-7642-7465-5 C1016

食べ物として我が身を捧げたウサギはブッダの前世。
聖書で食べてはいけないとされた理由はなぜ？

聖書に出てくる 27種類の動物たちは、
仏教・神道、古典文学ではどんな風に登場するか？
暮らしの中での人間と動物との関わりを、科学者の視点も交えて紹介する
楽しいエッセイ。著者が集めた動物ゆかりの神社仏閣の貴重な資料も収録。

『聖書の植物よもやま話』(2019)に続く姉妹編。
この2冊があれば聖書の雑学博士になれる!?

◆堀内 昭(ほりうち あきら)◆ 理学博士。専門は有機化学・環境化学など。立教大学理学部教授を経て、現在立教大学名誉教授。認定NPO法人「ぶどうのいえ」理事長(2001～2016年。「ぶどうのいえ」とは、難病とたたかう子どもと家族のための滞在施設)。単著『聖書のかがかく散歩』(聖公会出版、2012)。共著『化合物辞典』(朝倉書店、1997)、『ステロイドの化学』(研成社、2010)、『動物よもやま話——キリスト教、仏教、神道をめぐって』(聖公会出版、2015)ほか、総説・オリジナル論文110編余。



旧約聖書 物語としての歴史

B.W. アンダーソン [著] / 高柳富夫 [訳]

本体 6,700 円 (税込 7,370 円) ・ A5 判 ・ 上製 ・ 872 頁
ISBN 978-4-400-12796-3 C1011

激動の歴史の中で神を尋ね求めた
人々の言葉を読み解く

名著の待望の邦訳

1957年の初版以来5度におよぶ改訂を重ね、今日にいたるまで半世紀以上も旧約入門・概説書として絶大な信頼を得ている名著。

著者の流麗な筆致は、歴史的研究、考古学的調査、文学批評、聖書神学をひとつの「物語」に編み込み、900頁近い大著ながら、読者を巨大で複雑多様な旧約の世界に引き込んで飽きさせない。



Bernhard Word Anderson、2016-2007。1939年メソジスト教会で按手を受け、のちに会衆派教会でも牧師を務めた。1945年イエール大学で旧約学により博士号を取得。コルゲート大学、ドルー大学、プリンストン神学校などで教鞭をとった。引退後もボストン大学で講師を務めた。考古学から文献学にいたる旧約聖書神学の広範な領域で多くの業績を残している。邦訳には『新しい創造の神学——創造信仰の再発見』（高柳富夫訳、教文館、2001年）がある。

【目次より】

序 論	第8章 イスラエルを悩ます預言者たち
第1部 民の創造	第9章 おとめイスラエルは倒れた
第1章 イスラエルの始まり	第10章 死と契約するユダ
第2章 束縛からの解放	第11章 モーセ律法の再発見
第3章 荒野での契約	第12章 国家の滅亡
第4章 約束された土地	第3部 契約共同体は再建される
第5章 全イスラエル物語の形成	第13章 バビロンの水のほとりにて
第6章 信仰と文化の闘争	第14章 新しい時代の夜明け
第2部 諸国民のようになるイスラエル	第15章 祭司たちの王国
第7章 ダビデの王座	第16章 イスラエルの賛美
	第17章 知恵のはじめ
	第18章 未完の物語

*特色：以下の33個の小コラム＝【定義】が、重要概念を解説し、理解を助ける。

ヘブライ語聖書／イスラエル共通時代／物語と歴史／セム人セム語族／ヘブライ／ヤハウエ、エホバ、主／しるしと不思議／契約／聖戦／祝福／申命記的、申命記史家的／バアルとアシュタロト／パレスチナとカナン／メシア／預言者／エフライムとユダ／エロヒスト (E) / HESED / 申命記史家的歴史／編集史批判／悔い改め／ユダヤ人ユダヤ教／四書、五書、六書／救済者／ラハブ海／アラム語／ハラハーハッガダー／詩歌集 (PSALMS) 詩編 (PSALTER) / 様式批評／頌栄／神義論 [弁神論] / 人の子／正典批判

「神さまのおはなし畑」

聖書解説 & 例話

B5判／並性／112頁／定価2,200円（本体2,000円＋税）

ISBN978-4-906401-83-3 C0016

聖書の言葉を子どもたち分かりやすく伝える教案誌

キリスト教保育に携わる方にご活用いただきたい、聖書解説と例話が51話おさめられています。著者は、幼児教育の知識を豊富にもつ、現在活躍中の9人の執筆による充実の一冊です。

2023年度の聖句カードとも一部連動。ご一緒に合わせてお使いください。

共著

- 大嶋果織（共愛学園前橋国際大学教員）
- 矢野由美（日本バプテスト連盟千葉バプテスト教会協力牧師）
- 大澤秀夫（日本キリスト教団隠退教師・鈴蘭幼稚園理事長）
- 河田 優（日本ルーテル神学校・ルーテル学院大学チャプレン）
- 小林祥人（日本キリスト教団取手伝道所）
- 山下智子（同志社女子大学准教授）
- 久世そらち（日本基督教団札幌北部教会牧師）
- 小林 光（日本基督教団熱田教会牧師）
- 調みくに（日本バプテスト連盟和歌山バプテスト教会牧師）



大頭眞一 「焚き火を囲んで聴く神の物語・説教篇」⑦ [全8冊]

神さまの宝もの—申命記・中

解説 「ライフストーリー企画」社主。 山田風音

第7弾!



ヨベル新書 085



2023年1月下旬刊行予定

禁忌があるのは人を縛るためじゃない。
新しいいのちに向かって解き放つため。

フクロウは食べないけれどワサビは大好き。イワダヌキに縁はないが、豚肩ロースは食べちゃだめですか？ ツッコミどころ満載の食物規定の箇所を、現代の聖書料理人を自認するパスター・オオズ、さあ、どう料理する!? 「申命記」講解、白熱の2海鮮。第7冊目!

山田風音さん（「ライフストーリー企画」社主）

「みことばの湯治」っていつもおっしゃっていますが、改めてすごいイメージだなと感じます。だって聖句箱を額や手に巻き付けるところじゃない、みことばに包まれて全身みことばに接しているということですから!……確かに読むと心が、傷が痛む。でもそれはみことばに切りつけられているのではなく、もともとの私の傷にみことばが染みるから。愛がそこから染みこもうとしている痛み。（「焚き火を囲む校正者のおまけ集 解説」より）

大頭 眞一（おおず・しんいち）

1960年神戸市生まれ。北海道大学経済学部卒業後、三菱重工に勤務。英国マンチェスターのナザレン・セオロジカル・カレッジ（BA、MA）と関西聖書神学校で学ぶ。日本イエス・キリスト教団香登教会伝道師・副牧師を経て、現在、京都府の京都信愛教会/明野キリスト教会牧師、関西聖書神学校講師。主な著書：『聖書は物語る 一年12回で聖書を読む本』（2013、2020）、『聖書はさらに物語る 一年12回で聖書を読む本』（2015、2019[※]）、共著：『焚き火を囲んで聴く神の物語・対話篇—大頭眞一と焚き火を囲む仲間たち』（以上ヨベル、2017）、『焚き火牧師と神の国の秘密』（『舟の右側』連載、地引網出版、近刊：ヨベルから）主な訳書：マイケル・ロダール『神の物語』（日本聖化協会出版委員会、2011、2012[※]）、マイケル・ロダール『神の物語 上・下』（ヨベル新書、2017 再版及び電子書籍化決定）、監修『聖化の再発見上・下』（いのちのことば社、2022）

主な目次

美しく与え合うために（申命記5章21節）
聞け、イスラエル（申命記6章4～9節）
主があなたを恋い慕って（申命記7章6～8節）
しあわせになるための訓練（申命記8章2～5節）
何度でも、何度でも、何度でも、愛（申命記9章1～10節）
空の星のように（申命記10章12～22節）
心とたましいに刻むことば（申命記11章2～6節）
神さまの住まわれる場所（申命記12章5～7節）
生ける神に立ち返る（申命記13章12～18節）
聖なる神の聖なる民（申命記14章3～22節）
心を閉じてはならない（申命記15章1～10節）
焚き火を囲む校正者のおまけ集—解説に代えて 山田風音
楽譜 作詞・Solae 作曲・久保木聡「主は離さない」
作詞・大頭眞一 作曲・奥野信二「神さまの宝もの」
協力者の方々のプロフィール

焚き火を囲んで聴く神の物語・説教篇

全8冊内訳 2022年全巻完結予定

新書判・192頁～264頁 各巻定価1,210円（税込）

- ① アブラハムと神さまと星空と—創世記・上— 224頁・1,100円 ISBN978-4-909871-07-7 C0216 〈第1回配本・再版〉
- ② 天からはしご—創世記・下— 240頁・1,100円 ISBN978-4-909871-20-6 C0216 〈第2回配本・再版〉
- ③ 栄光への脱出 出エジプト記 〈第3回配本・在庫僅少〉 192頁・1,100円 ISBN978-4-909871-44-2 C0216
- ④ 聖なる神の聖なる民 レビ記 〈第4回配本・在庫僅少〉 192頁・1,100円 ISBN978-4-909871-47-3 C0216
- ⑤ 何度でも何度でも何度でも 愛 民数記 264頁・1,100円 ISBN978-4-909871-54-1 C0216 〈第5回配本・在庫僅少〉
- ⑥ えらべ、いのちを 申命記・上 〈第6回配本〉 224頁・1,100円 ISBN978-4-909871-69-5 C0216
- ⑦ 神さまの宝もの 申命記・中 〈第7回配本〉
- ⑧ いのち果てるとも 申命記・下 〈第8回配本〉



YOBEL 新書 085

新書判・224頁・定価1,210円（税込）
1100円＋税 ISBN978-4-909871-82-4 C0216



関川泰寛 [著] (日本基督教団 大森めぐみ教会牧師)

キリスト教古代の思想家たち

教父思想入門

2月初旬刊行予定

聖書の証言に立ち、継承した伝統を受け継ぎ、かなり自由に福音理解を展開した教父たち。また何が正統的信仰かを同時に問いかけながら各時代を生き抜いてきた。この生き方やその思索に私たちが学ぶ大きな課題が見えてきます。豊かな資料を駆使しながらも、分かりやすい入門書として丁寧に構成された関川先生渾身の書。



- | | |
|--|---------------------------------------|
| 1 教父とは | 13 砂漠の修道士たちの世界 — アタナシオスの『アントニオス伝』の魅力 |
| 2 教父を知る意義 | 14 古代教父と礼拝、 sacramentと説教 |
| 3 教父の生きた時代と世界 | 15 ニカイア論争と信条の成立 |
| 4 初期の教父 — 使徒教父と弁証家 | 16 信仰と敬虔に生きる — バシレイオスの思想の深み |
| 5 初期の教父たちが戦った宗教運動 — グノーシス主義、マルキオン、モントァノス主義 | 17 エルサレムのキュリオスの時代 — 4世紀半ばのエルサレムと洗礼、聖餐 |
| 6 教父と正典の形成 | 18 カップドキアの教父たちと三位一体論の形成 |
| 7 エイレナイオスとテルトゥリアヌス | 19 アウグスティヌスの生涯と信仰 — 遍歴から確信へ |
| 8 殉教者キプリアヌス | 20 母なる教会と三位一体論 |
| 9 アレキサンドリア学派 | あとがき |
| 10 キリスト教公認と教父 | 参考文献表 |
| 11 古代教父の救済論 — アタナシオスの神化論をめぐって | |
| 12 ギリシア教父と哲学 — 悪の問題とのかかわりで | |

著者紹介 関川泰寛 (せきかわ・やすひろ) 1954年、東京生まれ。慶応大学経済学部を卒業後、エディンバラ大学で神学を学び、東京神学大学大学院を修了後、東北学院大学助教授、東京女子大学講師、国際基督教大学講師、東京神学大学教授、泉高森教会牧師、十貫坂教会牧師を経て、2013年より大森めぐみ教会牧師。

主な著書:『ニカイア信条講解—キリスト教の精髓』(1995)『聖霊と教会—実践的教会形成論』(2001)『アタナシオス神学の研究』(2006)『ここが知りたいキリスト教—現代人のための道案内』(2010) **主な訳書**: クランフィールド『使徒信条講解』(1998) ブロックス『古代教会史』(1999) N. ブロックス『古代教会史』(1999) ファーガソン『共同体のキリスト教的基礎』(2002) マクグラス『キリスト教思想史入門—歴史神学概説』(2013) ステッド『古代キリスト教と哲学』(2015) **主な共訳書**: オリゲネス『イザヤ書説教』(2018) カルヴァン『アモス書講義』(2019)

新書判・304頁・1,650円(税込)
1,500円+税 ISBN978-4-909871-84-8 C0216

12月23日(金)発売予定

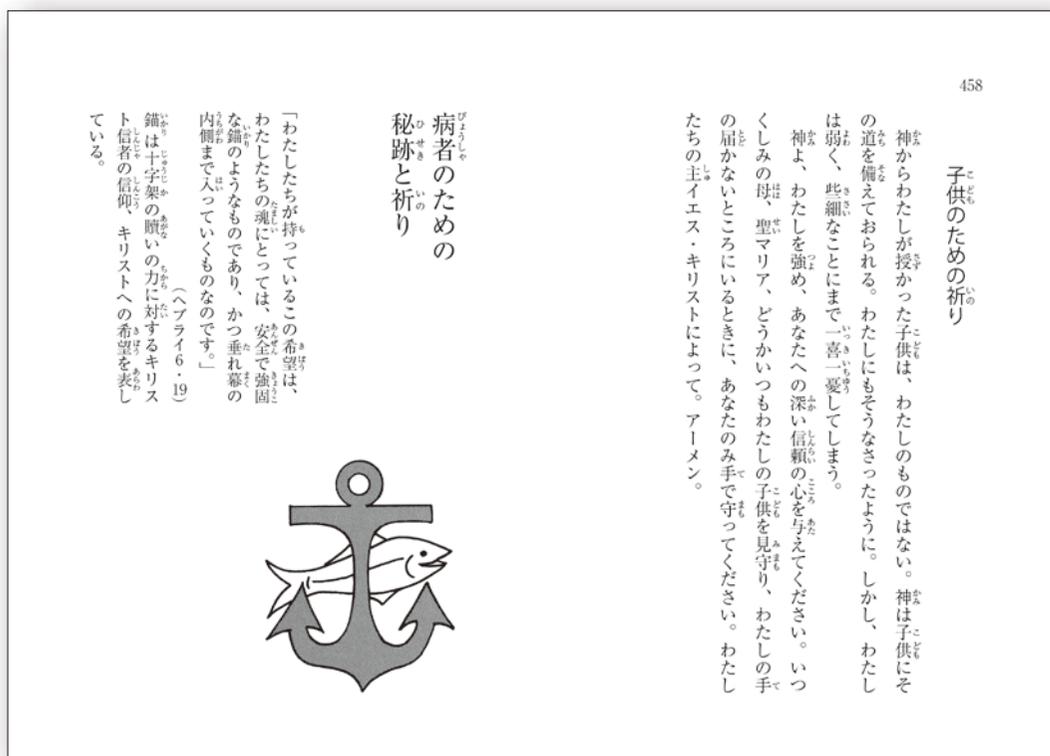
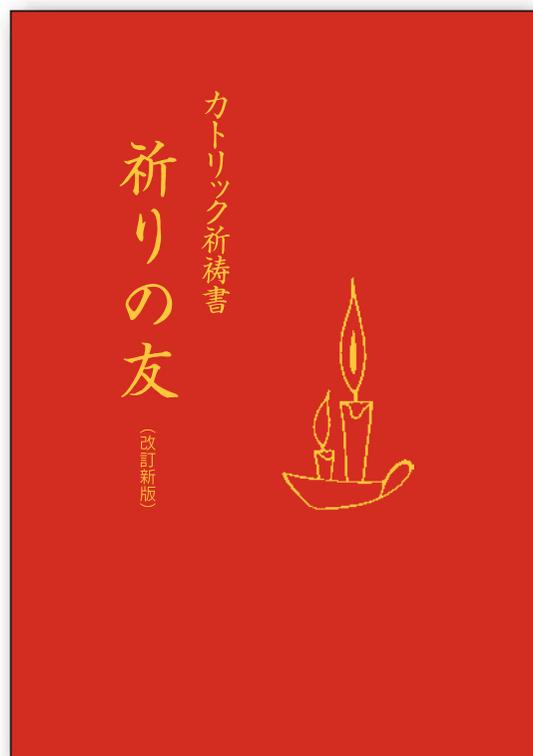
サンパウロ 新刊案内

カトリック祈禱書 祈りの友 (改訂新版)

カルメロ・ストウツキ
サンパウロ編集部 編集

1980年の初版発行以来、42年の長きにわたって多くの方々に愛されてきた『カトリック祈禱書 祈りの友』が、「改訂新版」として新しくなりました。

これまでの祈りの内容を見直し、今日の時代と日本の生活習慣に適応し、信仰生活の支えとなるような新しい祈禱書の発行を目指しました。2022年の待降節第一主日から使用されているミサの「新式次第」も掲載し、また日々の生活に密着した内容の祈りがとても豊富です。毎日のお祈りの友としてご活用ください。



本文見本

• A6判 • 800頁 • 上製クロス 箔押し • 定価 2,200円 (本体2,000円+税) • ISBN978-4-8056-0486-1 C3116



本邦初のブリンガー研究

16世紀ヨーロッパにおける影響力の大きさにも拘らず
過小評価されてきたブリンガー。

だがしかし、

ルター、カルヴァン、ツヴィングリの三巨頭に劣らない
宗教改革運動の中心人物であった。

改革派の伝統のもう一人の立案者

16世紀のプロテスタント宗教改革期に、
スイスの宗教改革都市チューリヒはプロテスタント神学の一大発信地であった。
強力な霊的および政治的指導力を発揮して、
このスイス北部の町をジュネーヴやバーゼルと並ぶ
スイス宗教改革の拠点に押し上げたのが、ハインリヒ・ブリンガーである。

〈著者紹介〉

堀江洋文 HORIE Hirofumi

1952年三重県に生まれる。ケンブリッジ大学大学院歴史学研究科博士課程修了(Ph.D.)、チューリヒ大学スイス宗教改革史研究所客員研究員(1999年4月-2000年3月)、現在専修大学教授。

訳書 バージル・ホール『ヨハネス・ア・ラスコ 1499-1560—イングランド宗教改革のポーランド人』
一麦出版社、2016年、ほか

関連書籍のご案内

- ▶ バージル・ホール 堀江洋文訳『ヨハネス・ア・ラスコ 1499-1560—イングランド宗教改革のポーランド人』定価 [本体 2,200 + 税] 円
- ▶ エルシー・アン・マッキー 南純監訳・小林・石引訳『カタリナ・シュッツ・ツェル—16世紀改革者の生涯と思想』定価 [本体 8,000 + 税] 円
- ▶ ヴルフベルト・デ・グレーフ 菊地信光訳『ジャン・カルヴァン—その働きと著作』定価 [本体 6,800 + 税] 円
- ▶ エルシー・アン・マッキー 井上正之・芳賀繁浩訳『執事職—改革派の伝統と現代のデアコニア』定価 [本体 2,000 + 税] 円
- ▶ ドナルド・K・マッキム 原田浩司訳『宗教改革の問い、宗教改革の答え—95の重要な鍵となる出来事・人物・論点』定価 [本体 2,000 + 税] 円

一麦出版社の新刊

◎ 1月26日発売

『ハインリヒ・ブリンガー』

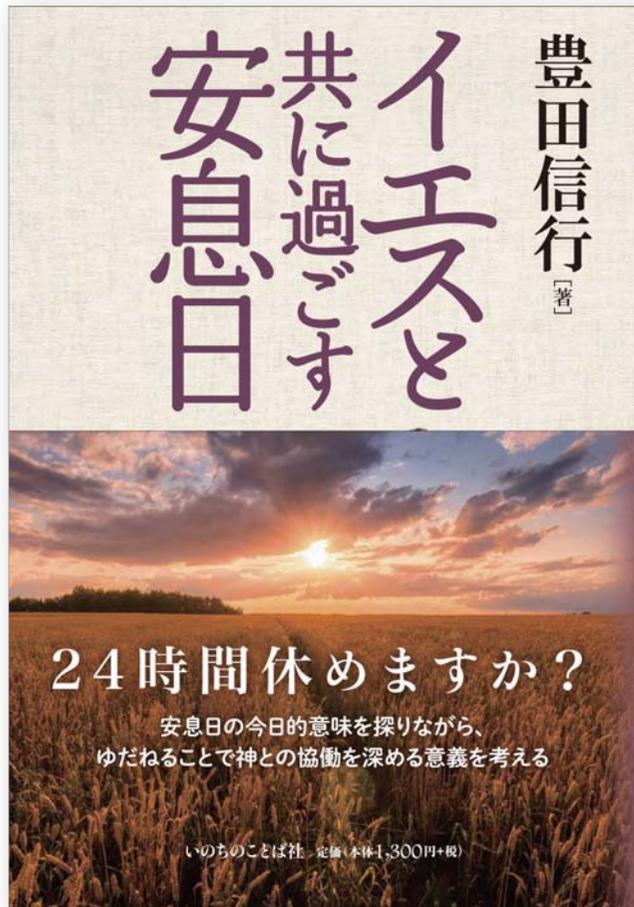
ヨーロッパ宗教改革

堀江洋文著

定価 (本体5,200 + 消費税) 円

菊判・函入・280頁

ISBN978-4-86325-143-4 C3016



B6判 152頁 定価1,430円(本体1,300円+税)
ISBN978-4-264-04395-9 C0016
いのちのことば社 卸コード 14510

イエスと 共に過ごす安息日

豊田信行 著

二十四時間休めますか？——なぜ休まずに働き続けてしまうのだろう。キリスト者が休息することの重要性を聖書から確かめ、安息日の今日的意味を探りながら、ゆだねることで神との協働を深める意義を考える。神への礼拝を中心とした生き方へと導き入れられるために。

著者プロフィール 豊田信行 (とよた・のぶゆき)

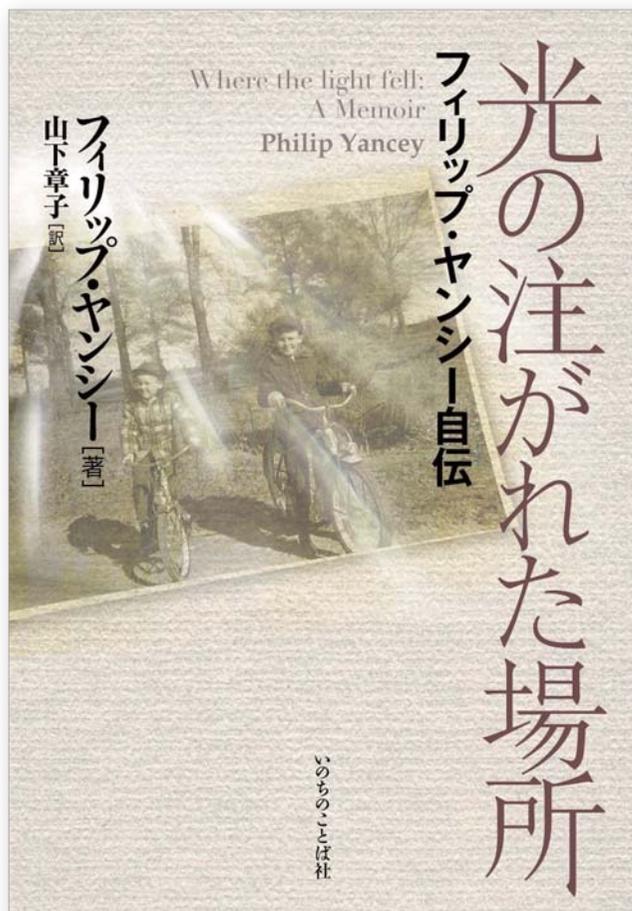
1964年、大阪府生まれ。9歳の時、伝道者だった父が山中での徹夜祈祷中に33歳で召天。父親不在の母子家庭に育つ。テキスタイルデザイナーを経て献身。Portland Bible College (オレゴン州) 卒。Spring Arbor University Master of Arts in Spiritual Formation and Leadership 修了。1997年、ニューライフキリスト教会 (大阪府島本町) の牧師に就任し、今日に至る。NPO法人「a cup of water」代表理事、一般社団法人「モリユリ・ミュージック・ミニストリー」理事。「関西牧会塾」ディレクター。「Leadership Builder Publication」代表。おもな著書に『父となる旅路 聖書の失敗例に学ぶ子育て』『夫婦となる旅路 一心同体となる霊性の成長』『イエスの心で祈る「主の祈り」』(いずれも、いのちのことば社)がある。趣味はエクササイズ、スノーボード、旅行、読書。三男の父。

光の注がれた場所

フィリップ・ヤンシー自伝

フィリップ・ヤンシー 著

山下章子 訳



四六判 424頁 定価2,860円(本体2,600円+税)

ISBN978-4-264-04410-9 C0016

いのちのことば社 卸コード 12305

「痛むとき、神はどこにいるのか」「祈りは本当に聞かれるのか」という問いかけを持つにいたった理由がここに。苦しみと恵みについて多くの書物を著してきた米国クリスチャン・ジャーナリストが自らの半生を回想する。記憶にない父親の死の秘密、過剰なまでの母親の期待、トレーラーハウスでの貧しい生活、白人至上主義に立つ教会とバイブルカレッジ……。そうした状況をどのように乗り越え、心の癒やしをたどってきたかを語る。

著者プロフィール **フィリップ・ヤンシー**

ウィートンカレッジ大学院でコミュニケーション学と英語学の学位を取得。『クリスチャニティ・トゥデイ』誌の編集顧問を務め、同誌に記事やコラムを書いている。クリスチャニティ・トゥデイ者の出版物「ブックス・アンド・カルチャー」の共同編集議長でもある。邦訳著書、多数。